Creative Enzymes®

ヒト由来リゾチーム、組換え

Cat. No. NATE-0434

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	リゾチーム（ムラミダーゼまたはN-アセチルムラミドグリカンヒドロラーゼとも呼ばれる）は、グリコシドヒドロラーゼです。これらは、ペプチドグリカン内のN-アセチルムラミン酸とN-アセチル-D-グルコサミン残基の間の1,4-ベータ結合の加水分解を触媒することによって細菌の細胞壁を損傷する酵素（EC 3.2.1.17）です。また、キトデキストリン内のN-アセチル-D-グルコサミン残基の間でも同□です。リゾチームは、□、唾液、人間の母乳、粘液などの多くの分泌物に豊富に含まれています。また、マクロファージや多形核白血球（PMNs）の細胞質顆粒にも存在します。大量のリゾチームは卵白に含まれています。C型リゾチームは、配列と構造においてα-ラクトアルブミンと密接に関連しており、同じファミリーの一部となっています。ヒトでは、リゾチーム酵素はLYZ遺伝子によってコードされています。
別名	ムラミダーゼ; グロブリンG; ムコペプチドグルコヒドロラーゼ; グロブリンG1; N,O-ジアセチルムラミダーゼ; リゾチームg; L-7001; 1,4-N-アセチルムラミダーゼ; ムコペプチドN-アセチルムラモイルヒドロラーゼ; PR1-リゾチーム; リゾチーム; LYZ; LZM; EC 3.2.1.17; 9001-63-2

製品情報

種	人間
由来	ご飯
形態	凍結乾燥粉末
EC番号	EC 3.2.1.17
CAS登□番号	9001-63-2
活性	> 100,000 ユニット/mg タンパク質 (E1%/280)
代謝□路	アミロイド、特定の生物に特有のバイオシステム; C-MYB転写因子ネットワーク、特定の生物に特有のバイオシステム; 疾患、特定の生物に特有のバイオシステム; 唾液分泌、特定の生物に特有のバイオシステム; 唾液分泌、保存されたバイオシステム
機能	ヒドロラーゼ活性、グリコシル結合に作用する; リゾチーム活性
単位定義	1ユニットは、25°CでpH 6.24の条件下で、基質としてMicrococcus lysodeikticusの懸濁液を使用し、2.6 mLの反□混合物（光路1 cm）で、1分あたりΔA450が0.001を生成します。

使用法とパッケージング

包装	タンパク質含有量に基づくパッケージサイズ

保管・発送情報

保存方法	−70°C